

ICT教育とオンライン授業を加速せよーGIGAスクール構想

Q どのような指導を進めていくのか。また、導入のスケジュールは。

A 1人1人の反応を把握したきめ細やかな指導や双方向型の授業展開、同時に個々の教育ニーズや理解度に応じた指導、すべての児童生徒が多様な意見にも即時に触れられるようになります。2022年度の導入が前倒しとなり、年度内のWi-Fi環境整備や情報端末の導入（児童生徒1人1台）を目指します。

ひとり親世帯給付金

Q 国ではひとり親世帯への臨時特別給付金が検討されているが、決定した場合の準備は万全か。

A 国からの通知によると、令和2年6月分の児童扶養手当の支給を受けている世帯を対象に5万円（監護児童が2人以上いる場合、1人につき3万円の加算）、さらに新型コロナウイルス

感染症の影響で収入が大きく減少した世帯に、5万円が支給される見込みです。受給対象者へ確実に支給がされるよう、制度の動きを注視していきます。

コロナ×図書館

Q 紫外線を照射する消毒機を導入するようだが、新型コロナウイルスには対応しているのか。

A 製造メーカーから「新型コロナウイルスの検証はされていないものの、有効に作用する機種」と説明を受けています。消毒時間は1分程度で、図書館利用者を使用していただくように考えています。新聞等の消毒液は適さないため、手指の消毒液も設置していきます。

オンラインお茶会

Q 介護予防事業として期待を寄せる事業だが、高齢者のインターネット利用状況から判断す

ると、参加する方は少ないのではないかと。

A インターネットの利用状況は、総務省の調査では60代で75%、70代で50%、80代で20%とされています。まずは説明会を実施し、事業を開始した地区には講師を派遣します。地域でオンラインお茶会を実施するための環境整備を整えていきます。

健康ウォーキング

Q どのような事業を行うのか。彩の国「新しい生活様式」を実践しながら、ウォーキングによる健康増進を推進します。県マイレージ事業参加者で目標達成者（1日8000歩以上を1か月20日以上）に、1000円の地域通貨券を交付します。



頑張り過ぎず、無理をせず、自分のペースでやれる毎日の健康ウォーキングと、週1回開催される百歳体操が一番の楽しみ

「今こそ議論を」「議場から感染者を出してはならない」など、議論伯仲。議会のWithコロナをご覧ください。

議長が「新型コロナウイルス感染症拡大予防に関する議会対応」を諮問

“命と健康を最優先に議会を開催せよ”

議長から諮問



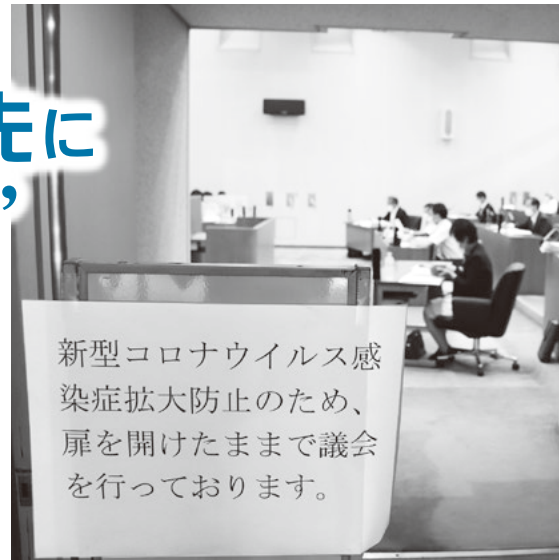
議会運営委員会から答申



議員全員へ 通知・決定



諮問・答申…一定の問題について有識者などに意見を求めること。また答申とは、諮問を受けた事項について意見を申し述べることです。



諮問-1 議場等における濃厚接触の回避を

答申 説明員は必要最小限の出席を求める。議席間は必要なスペースを設ける。

諮問-2 一般質問の自粛、または時間短縮を

答申 議員全員に対し、自粛を要請する。

諮問-3 議案審議の時間短縮を

答申 時間短縮のため、質疑は通告制とし、再質疑がないように努める。

諮問-4 傍聴の自粛、マスク着用等の要請を

答申 傍聴の自粛を求める。傍聴者には、マスクの着用及び消毒の励行、体温測定等の協力を要請する。

公開します 賛否が分かれた議案

議決結果はHPでも見られます→



議員ごとの賛否内訳と審議結果

○…賛成 ×…反対 欠…欠席（討…討論）

一印…議長は賛否同数の場合のみ採決に参加します

他19議案は全員賛成で原案どおり「可決・承認・同意」しました。

議案名	議員名	笠原英彦	高橋功人	島田康弘	笹本孝幸	五十嵐康博	山口勝士	高橋さゆり	本多重信	高瀬勉	井口亮一	笠原規弘	島崎隆夫	戸口勝	田中照子	根岸成美	大戸久一	審議結果
小川町下水道事業審議会条例の一部を改正する条例制定について		○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	欠	○	○	○	○	一	可決
令和2年度下水道事業会計補正予算（第1号）		○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	欠	○	○	○	○	一	可決



Yes 税金の支払いですべて使い切りました。
(O・Kさん 40代)



No 災害に備えて、インバーター発電機を購入しました。
(S・Sさん 68歳)



No 夏休み、家族でディズニーランドに行きます。
(K・Mさん 40代)



No 江ノ電のプラレールをインターネットで買ってもらったよ！
(K・Yくん 6歳)